



令和7年度 熊谷市立妻沼西中学校教育プラン

学校教育目標
学び 磨き 鍛える



妻沼西キャラ
めにしちゃん

教師の姿勢

徹底して一人一人の生徒をかまう

「教師のかまう(×)5」

『目をかけてかまう』『声をかけてかまう』
『手間をかけてかまう』『思いをかけてかまう』
『願いをかけてかまう』

- 専門職である教師
- 使命感にあふれる教師
- 尊敬される教師

目指す学校像
**「正しい判断力とたくましい実践力をもった
妻沼西中生を育成する学校」**

目指す学校像の具体

- (1) 生徒が夢や希望をもち、「志」をもって主体的に活動する学校
- (2) 生徒が時を守り、場を清め、礼を正す学校
- (3) 保護者や地域から信頼される学校

校訓

**時を守り 場を清め 礼を正す
～何事もふだんが肝心～**

経営方針

本校は、明治期の幡羅高等小学校の教えを学校教育に生かし、全教職員の共通理解と協力体制のもと、創意工夫を生かして、学校教育目標の実現を目指す教育活動を展開していきます。

自ら学ぶ生徒(知力)

- ①「新熊谷プロジェクト」による汎用的能力の育成
- ② 主体的・対話的で深い学びの実現
- ③ 「ラウンドシステム」の考えを活用した授業改善
- ④ 学力・学習状況調査の結果を活用した授業改善
- ⑤ 学習内容の「ねらい」、「問い」と「見通し」、「まとめ」と「振り返り」を明確にした授業実践

自ら磨く生徒(徳力)

- ① 「実生活における「見える化」の実践
- ② 体験活動の推進(校外学習、勤労体験学習、社会体験活動)
- ② 環境美化活動の充実(もくもく清掃の徹底と深化、緑化活動の推進)
- ④ 不登校の予防と解消及びいじめの根絶
- ⑤ 一人一人に存在感、自己効力感のある学校生活の創造
- ⑥ 認め合い、支え合う学級づくりの推進
…「輝き人」「西風賞(規律)」の表彰

自ら鍛える生徒(体力)

- ① 新体力テストの2回実施
…「西風賞(体力)」の表彰
- ② 保健体育科の授業で継続した補強運動の実施
- ③ 生活習慣改善アンケート(HQC シート)の活用による生活習慣の確立
- ④ 部活動などの活動を通し、自主的・自律的な生徒の育成

学校研究課題

「主体的・対話的で深い学び」の実戦に向けた授業改善
～教師がベーシックスキルを身につけ、学力の向上をめざす～

家庭、地域との協働を目指す学校づくり

○学校だより、学年(学級)通信を通じた情報発信 ○授業や学校行事に保護者、地域の方々が積極的に学校へ足を運ぶことができる ○新くまなびスクールによる学校支援 ○小中連携 ○学級懇談会、PTA活動、学校運営協議会、地域との懇話の場等を通じた連携積極的な情報発信